

授業科目 評価実習Ⅰ

【担当教員名】 臨床実習指導者および作業療法学科教員全員	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90

【一般目標：G I O】
臨床場面において、職業人としての適切な態度や行動のもとに、対象者に対する作業療法評価を実施することができる。そこから対象者の全体像を把握し、それを記録し報告することができる。

- 【行動目標：S B O】
1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
 2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
 3. 作業療法の評価計画を立案することができる。
 4. 作業療法評価を実施することができる。
 5. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。
 6. 評価結果を記録し、報告することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	<オリエンテーション（9月）> <臨床実習（10/1～10/12）> 身体領域もしくは精神・高齢・発達領域のいずれか一箇所 *指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う <実習セミナー> 評価実習Ⅱ終了後にⅠとⅡを併せて実施する	1～6	実習
		1,6	グループワーク，発表

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 臨床実習指導者の評価・・・60% 実習セミナーでの評価・・・40%	【履修上の留意点】 当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から2年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。
---	--